

報道関係者各位

「新浦安」エリア最後の大規模マンションプロジェクト^(※)
『プライド新浦安パームコート(総戸数:550戸)』2月6日(土)モデルルームオープン
～《プライドエコビジョン》 風力発電機(3基)を初導入～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:鈴木弘久)は、「プライド」マンションシリーズとして新浦安エリア(高洲・明海・日の出)において「プライド新浦安(2008年完成、733戸)」、「プライド新浦安マリナテラス(2009年完成、179戸)」に続き、『プライド新浦安パームコート(2011年3月完成予定、550戸)』のモデルルームを2月6日(土)よりオープンいたします。なお、販売は平成22年3月上旬を予定しております。

本物件は都心への優れたアクセスに加えて、計画的に開発された美しい街並みが魅力であり、さらに大型テーマパークをはじめとした人気スポットが集まる「舞浜リゾートエリア」に隣接する「新浦安」湾岸エリアに誕生いたします。

また環境問題に関心が高まる中、本物件ではプライドシリーズとして初となる風力発電機(3基)を敷地内に設置し、共用部分の一部に自然エネルギーの活用を行います。

【プライド新浦安パームコートのこだわり】

1. プライドエコビジョン:風力発電機(3基)を初導入

プライドエコビジョンは暮らしのエネルギーを「へらす」「つくる」「いかす」の3つの視点でエコを追求し、身近な暮らしの中できちんと実感できるエコを基本観とする環境コンセプトです。本物件はこの考え方を具現化した第2弾プロジェクトとして様々な取り組みが導入されています。

●「へらすエコ」

・全窓を複層ガラスとし、「次世代省エネ基準」に適合した断熱等級4の取得を予定。また、環境に配慮した「ノンフロン断熱材」を採用。

・高効率給湯器「エコジョーズ」や「エネルギーリモコン」によるエネルギーの見える化、「保温バス」、省エネ効果の高いLED電球や電球型蛍光灯にも対応する「マルチランプ・ダウンライト」、「節水便器」といった省エネ設備の充実。

●「つくるエコ」

・自然エネルギー「風力発電機(3基)」の活用により発電させた電力を共用部の一部に利用。

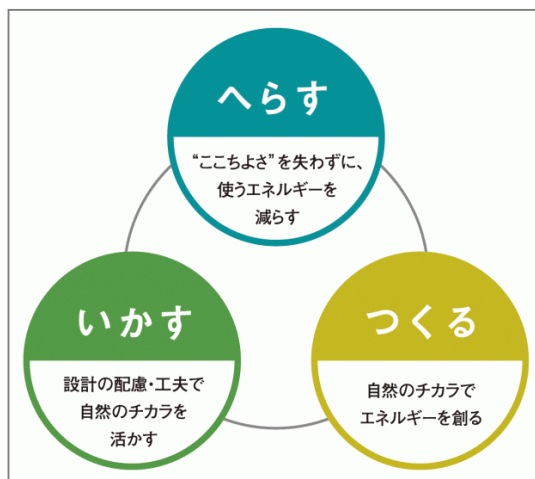
(年間平均風速4m/sの風が吹いた場合、3基で年間約1,800kWhを発電。発電量は、現地の年間平均風速を予測し算出した理論予測数値となっております。)

●「いかすエコ」

・敷地内には樹種160種以上、高木・中木併せて3000本以上を植樹し、日差しの照り返し防止や木陰の提供。

・ハイブリッドカー(1台)によるカーシェアリングやレンタサイクル(15台)の導入。

【プライドエコビジョン概念図】



【風力発電機】(参考写真)



野村不動産グループ・ニュースリリース

2. 開放的なリゾートテイストの共用スペース「パームハウス」、「パームスガーデン&テラス(中庭)」

上質なリゾートホテルのような設えの「パームハウス」には、天井までのアーチ状にデザインされたガラス窓が印象的な「ガーデンロビー」、気軽に立ち寄れる「カフェラウンジ」(カフェサービスを導入)を設置。暮らしに必要で多彩なサービスの提供をする「コンシェルジュデスク」や「ミニコンビニ」も併設します。ホテルのスイートルームをイメージした格調高いデザインの「スカイラウンジ」やスタイルの異なる「ゲストルーム」を3部屋設け、住もう方や訪れる方にも上質な寛ぎの空間を提供いたします。

3. ゆとりの住まい平均専有面積「100㎡超の邸宅」

本物件の平均専有面積は100㎡超とゆとりの住まいを実現しました。多彩な収納スペースはもちろん、廊下幅は今までより広い約105cm(100㎡以上の住戸)を確保し、さらに、1620サイズ中心の大型ユニットバスを採用。間取りは玄関から直接居室が見えないようにしたプランやバルコニーに面したビューバスのあるプランなど豊富なプランバリエーションを設定しています。

4. 居住者専用の「シャトルバスサービス」

平日朝の通勤時間帯は、メインエントランス前よりJR「舞浜」駅行きのシャトルバスを運行、平日の深夜に関してはJR「新浦安」駅からマンションへ直行便の運行を予定しています。



5. 「プライドコミュニティデザイン」への取り組み

当社は日本女子大学 准教授 篠原聡子研究室と産学協同プロジェクトとして分譲マンションにおける良好なコミュニティ形成のための優れた共用空間デザインを追求しています。約3年間にわたり当社既分譲マンションにおいて、実際に共用部分をどのように利用しているか、現地調査や入居者との対談などを通して数多くの事例の調査・研究を行ないました。本物件ではこうした研究の中から『イベント空間の設置』や『ツリースポットの設置』、『ママズラウンジの設置』など約30項目に及ぶコミュニティ形成のためのデザイン手法を導入し、共用部分の建築計画に反映させています。

今後も当社はこれまで培ってきたノウハウをいかしながら、既成概念にとらわれない様々な商品・サービスを提供し、お客様によりご満足いただける住まいづくりに努めてまいります。

<<参考資料>>

【外観完成予想図】



野村不動産グループ・ニュースリリース

【メインエントラス完成予想図】



【住戸からの眺望予想図】(地上約40mの高さから撮影した眺望写真(平21年9月撮影)を合成しています。)



【ガーデンロビー】



【パームガーデン&テラス(中庭)】



【現地案内図】



(※)「日の出、明海、及び高洲地区」の地区計画内で、千葉県企業庁が保有し今後分譲マンション用地として予定されている中高層住宅用地は、本物件が最後となります。

◀プラウド新浦安パームコート 物件概要▶

所在地	千葉県浦安市高洲8丁目20番1(地番)
販売時期	平成22年3月上旬(予定)
建物竣工予定時期	平成23年1月中旬
入居予定時期	平成23年3月下旬
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上14階建2棟・11階建3棟
交通	JR京葉線「新浦安」駅からバス8分「高洲四丁目」下車徒歩1分
総戸数	550戸
間取り	3LDK・4LDK
敷地面積	36,989.40㎡
専有面積	85.02㎡~135.76㎡
駐車場台数	平置き550台、来客用28台、カーシェアリング用1台
予定最高価格帯	5,000万円台(1,000万円単位)
売主	野村不動産株式会社
施工	長谷工・奥村建設共同企業体

以上

本件に関するお問い合わせ窓口
 野村不動産株式会社 広報部(石川・柿原)
 TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445